

多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画と 第6次高松市総合計画の関係について

参考資料

多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画は、
最上位計画である「第6次高松市総合計画」を具体化する分野別計画（各行政分野ごと
に作成される中期計画等）の一つです。



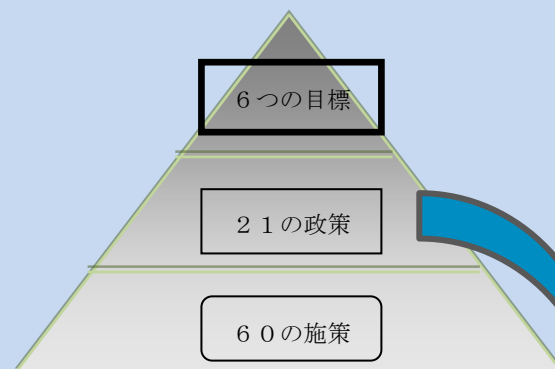
第6次高松市総合計画（2016年度～2023年度）

まちづくりの目標

- 1 健やかにいきいきと暮らせるまち
- 2 心豊かで未来を築く人を育むまち
- 3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち
- 4 安全で安心して暮らし続けられるまち
- 5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち
- 6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

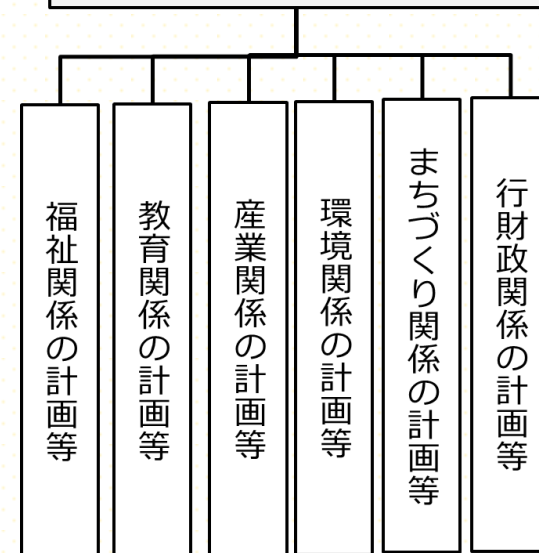
目指すべき都市像

「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」



第6次高松市総合計画

（高松市における最上位計画）



※詳細は、
裏面の施策体系図のとおり

第6次高松市総合計画施策体系図における位置付け

目指すべき都市像

活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松



今回、パブリックコメントの募集を行う「多核連携型コンパクト・エコシティ推進計画」は、高松市が推進する60の施策のうち「多核連携型コンパクト・エコシティの推進」に関するものです。